という。）を提出しない者並びに入札保証金の金額等が入札金額（税込み）（入札価格に消費税及び地方消費税相当額を加えたものをいう。以下同じ。）の100分の５に満たない者は、入札に関する条件に違反したものとして、その入札を無効とする。

ア　提出期間　平成22年４月１日から同年４月20日までの行政機関の休日を除く毎日、午前９時から午後５時まで。

イ　提出場所　上記４⑴に同じ。

ウ　提出方法　書類の提出は、持参若しくは郵送等（提出期間内必着。）により行うものとする。

エ　増額変更　平成22年５月18日まで１回に限り認める。

なお、増額変更は当初納付した入札保証金の金額等の２倍以内に限る。

オ　減額変更　認めない。

カ　保証期間　技術資料提出日から平成22年８月２日まで

キ　その他　入札保証金の納付等及び書類の提出に係る費用は、入札参加者の負担とする。

⑶　契約保証金　免除。ただし、落札者は、公共工事履行保証証券による保証（かし担保特約を付したものに限る。）を付するものとする。この場合の保証金額は、請負代金の10分の３以上とする。

⑷　低入札価格調査を受けた者との契約については、前金払の割合を請負代金額の10分の２以内とする。

⑸　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑹　落札者の決定方法　落札者は、上記３に定めるところに従い評価値の最も高い者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で、発注者の定める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

⑺　専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある（入札説明書参照）。

⑻　配置予定技術者の確認　落札者決定後、発注者支援データベース・システム等により配置予定の技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更を認めない。

⑼　手続における交渉の有無　無

⑽　契約書作成の要否　要

⑾　技術提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。

⑿　本工事に係る申請書及び技術資料の提出に当たって、技術提案により施工しようとする内容を示した技術提案書を提出すること。

ただし、技術提案が適正と認められなかった場合においては入札に参加ができない。

⒀　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。

⒁　競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も上記４⑶により申請書及び技術資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⒂　詳細は、入札説明書による。

６　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Shinichi Kisaka, Director of Kyushu Defense Bureau, MOD

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Hush House Construction in Yokose POL Depot

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 5 : 00 PM 20 April 2010

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 3 : 00 PM 26 May 2010 (tenders submitted by mail 3 : 00 PM 26 May 2010)

⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, Kyushu Defense Bureau, MOD 2―10―7 Hakataeki-higashi Hakata-ku Fukuokashi 812―0013, Phone : 092―483―8829

○第２号

１　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　横瀬貯油所㉒整備格納庫新設等建築その他工事（電子入札対象案件）

⑶　工事場所　長崎県西海市

⑷　工事内容　本工事は、以下の工事を行うものである。

［横瀬貯油所］（長崎県西海市）

（建築分、設備分）

・整備用格納庫新設（鉄骨造　平屋建　延べ面積約2,400㎡）及びこれに係る付帯電気、機械、通信工事

・機械室（ユーティリティ建物）新設（鉄筋コンクリート造　平屋建　延べ面積約100㎡）及びこれに係る付帯電気、機械、通信工事

（土木分）

・整備用格納庫新設に係る付帯土木工事一式（屋内外コンクリート舗装面積約2,000㎡ほか）

⑸　工期　平成24年３月20日まで

⑹　使用する主要な資機材　鉄筋　約80ｔ、鉄骨　約500ｔ、コンクリート　約1,200㎥、板ガラス　約120㎡

⑺　本工事は、入札時に「企業による技術提案」を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式のうち、品質確保のための施工体制及びその他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価方式の対象工事である。

⑻　本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

⑼　本工事は、資料提出及び入札を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。

なお、紙入札方式の承諾に関しては九州防衛局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。

⑽　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。

２　競争参加資格

次に掲げる条件をすべて満たしている者により構成される特定建設工事共同企業体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（平成22年４月１日付九州防衛局長）の示すところにより装備施設本部長から横瀬貯油所㉒整備格納庫新設等建築その他工事に係る特定建設工事共同企業体として、資格審査結果通知書を受けた者又は次に掲げる条件をすべて満たす特定建設工事共同企業体以外の有資格者（以下「単体」という。）であること。

⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

⑵　装備施設本部長から建築一式工事に係る一般競争参加資格の級別の格付を受け、九州防衛局に競争参加を希望していること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）。

⑶　装備施設本部長が算定した建築一式工事に係る経営事項評価数値（資格審査結果通知書の記３の経営事項評価数値欄の点数）が、1,200点以上であること。ただし、特定建設工事共同企業体の代表者以外の構成員については1,000点以上であれば良いものとする。

⑷　平成７年度以降に工事の元請けとして、鉄骨造又は鉄骨鉄筋コンクリート造、延べ面積2,000㎡／棟以上の新設工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20％以上のものに限る。）（特定建設工事共同企業体の代表者以外の構成員についても同様とする。）。